

MAR-1018-1106

ガスエンジンオイルM40(M)

長寿命型ガスエンジン油

ガスエンジンによるトータルエネルギーシステム（以下ガスエンジンTESと略す）とは、都市ガスを燃料として施設内に設置されているガスエンジンを駆動して電力や動力の供給を行うとともに、その排熱を利用して施設内の給湯や冷暖房を行うものです。このシステムに使用されるガスエンジン油は、常に高温状態に晒される厳しい使用条件となります。

ガスエンジンオイルM40(M)は、新規添加剤の採用により長寿命化を達成した中型・大型用低灰分型高性能ガスエンジン油です。また引火点250℃以上を有する可燃性液体類に分類されます。

●特長

1. 長寿命タイプのオイルです

オイルの長寿命化とエンジン内デポジットの低減という相反する要求性能に対し、新規添加剤を開発、採用することでそれに応えることを可能にしました。

ガスエンジンオイルM40(M)は、長時間の塩基価維持性能に優れ、また酸価増加や粘度上昇を抑制する性能に優れた高粘度指数の長寿命タイプのオイルです。

2. 熱・酸化安定性に優れています

ガスエンジンは熱負荷が高いため、潤滑油は長時間高温にさらされ、酸化劣化しやすい状況にあります。ガスエンジンオイルM40(M)は熱・酸化安定性に優れており、長時間にわたって優れた性能を維持することができます。

3. デポジットの発生が少ない

ガスエンジン油は、清浄分散剤等の添加剤量が過剰になりますとデポジットが発生しやすくなります。ガスエンジンオイルM40(M)は新規添加剤の採用によりローアッシュタイプの添加剤処方が可能になり、ピストンやバルブへのデポジット付着が少なくなっています。

●オイル交換時期

エンジンメーカーの取扱説明書に従ってください。

●荷姿

200lドラム、20lペール缶

●ガスエンジンオイルM40(M)の代表性状

SAE粘度グレード		40	
色 (ASTM)		L3.0	
密度 (15℃)		0.869	
動粘度 (40℃)	mm ² /s	101.9	
	(100℃)	mm ² /s	13.84
粘度指数		137	
引火点 (COC)	℃	266	
流動点	℃	-30.0	
酸価	mgKOH/g	1.71	
塩基価 (塩酸法)	mgKOH/g	4.71	
塩基価 (過塩素酸法)	mgKOH/g	8.14	
硫酸灰分	mass%	0.50	
消防法危険物分類		可燃性液体類	

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変わる場合があります。
(2011年6月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

注意	<ul style="list-style-type: none">●エンジンが熱い時の油の抜取りは、火傷の危険があります。エンジンが冷めてから抜取って下さい。●目に入ると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護眼鏡を使用する等目に入らないようにして下さい。●皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護手袋を使用する等皮膚に触れないようにして下さい。●飲まないで下さい（飲むと下痢、嘔吐します）。●子供の手の届かない所に置いて下さい。●使用に際しては、事前に当該油種の「商品安全データシート」（MSDS）を参照して下さい。「商品安全データシート」については商品購入先にご用命願います。
取扱上の注意事項	
応急処置	<ul style="list-style-type: none">●目に入った場合は、清浄な水で十分に洗い、医師の診断を受けて下さい。●皮膚に触れた場合は、水と石けんで十分に洗って下さい。●飲み込んだ場合は、無理に吐き出さずに、直ちに医師の診断を受けて下さい。
廃油・廃容器の処置	<ul style="list-style-type: none">●空容器に圧力をかけないで下さい。圧力をかけると破裂することがあります。●容器は溶接、加熱、穴あけまたは切断しないで下さい。爆発を伴って残留物が発火することがあります。●処理方法は法令で義務付けられています。法令に従い適正に処理して下さい。不明な場合は購入先にご相談のうえ処理して下さい。
保管方法	<p>ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して下さい。 直射日光を避け、暗所に保管して下さい。</p>